



『果実日本』第六九巻総目次

二〇二四年

数字の読み方 ① 1 ② 1 ③ 1 ④ 1 ⑤ 1 ⑥ 1 ⑦ 1 ⑧ 1 ⑨ 1 ⑩ 1 ⑪ 1 ⑫ 1

私の主張

果物と日本人
果樹栽培と異常気象
フルーツの魅力を伝えるフルーツアート
食卓に果物を
「果樹農家の変身に期待する」
郷愁と食育
日本の農業は素晴らしい！
県民幸福度日本一を目指す！！
果樹への一念
北陸新幹線開業に想う
糖度選別機データの有効活用
果樹農家の雇用問題

小川 聖子	①	1
筒井 幸雄	②	1
井上 宣子	③	1
佐藤 義勝	④	1
河合 義隆	⑤	1
松田 長生	⑥	1
大月 健司	⑦	1
白石 博昭	⑧	1
小澤 博	⑨	1
松本 久典	⑩	1
河野 澄夫	⑪	1
斉藤 貴久	⑫	1

特集

一月号

カンキツ産業の明日を考える

カンキツの品種開発動向と将来展望

産地ブランド確立による収益性向上の実現に向けたマルドリ方式の高

度利用 根角 博久

カンキツに使用する生育調整剤の研究開発の動向 生駒 吉識

不活化花粉等を利用したカンキツ果実の種なし化技術の開発と今後の

展望 廣瀬 拓也

生物の多様性を維持するカンキツの管理技術 望月 雅俊

マンダリン類をめぐる最適貯蔵温度に関する最近の研究動向

酵素を用いた剥皮加工技術の開発動向とカンキツでの課題 松本 光

カンキツ機能性研究の現状と今後の展望 野口 真己

β-クリプトキサンチンの集積機構と高含有化技術 杉浦 実

二月号 加藤 雅也

果樹生産の先端技術を展望する

果樹農業における先端技術の開発 松田 長生

果樹台木開発の現状と展望 榎村 芳記

果樹における植物生育調節剤の最新動向 草場新之助

果樹用機械の開発と展望 宮崎 昌宏

クリの凍害防止技術の展望 水田 泰徳

炭酸カルシウム微粉末剤を用いた温州ミカンのチャノキイロアザミウ

マ防除 金子 修治

果樹園の下草管理による土着天敵保全技術 三代 浩二

土着菌を活用したナシ・リンゴ白紋羽病の防除体系の構築

中村 仁 70

三月号

I サクラランボ産業の現状と発展方向

山形県におけるオウトウの品種開発 安達 栄介 34

オウトウのブランド化を目指した栽培研究と品種育成の取り組み 久保 隆 39

温暖化に伴うオウトウの結実不良と結実対策 富田 晃 43

サクラランボの結実安定と高品質生産に向けた普及の取り組み 堀 雅彦 47

オウトウ生産における成熟期の高温の影響とその対策 今部 恵里 52

山形県における「サクラランボ」産業の現状と課題 日本一サクラランボ産地のさらなる飛躍を目指して 高橋 和博 57

II ブルーベリー産業の現状と発展方向 小池 洋男 64

日本のブルーベリー産業の現状と発展方向 荒木 智哉 69

ブルーベリーの品種導入における動向と品種特性 伴 琢也 75

ブルーベリーの成長生理に基づいた栽培管理方法 國武久登・津田浩利 80

ブルーベリーの機能性における最新動向 山田 昌治 85

JAみなみ信州におけるブルーベリー産業の現状と発展方向 井原 史雄 34

今年の重要害虫防除策 金崎 秀司 39

愛媛県で近年問題になっているカンキツ害虫の発生動向と防除対策 木村 佳子 43

リンゴ重要害虫の防除対策

今年のナシの重要害虫の発生予察と防除策 中田 健 48

山梨県におけるブドウ・モモの重要害虫とその対策 内田 一秀 52

和歌山県におけるカキの重要害虫の発生予測と防除対策 木村 学 57

今年の中晩柑の重要害虫の発生状況と防除対策 口木 文孝 61

今年のクリの重要害虫の発生予察と防除対策 鹿島 哲郎 66

五月号

高品質安定生産を支える肥培管理の実践 井上 博道 34

高品質安定生産のための土壌管理と施肥管理 極早生・早生温州ミカンの高品質安定生産を支える肥培管理 夏秋 道俊 39

静岡県産地で普及が進む温州ミカン等の肥培管理技術 人と環境に優しい技術で安定生産 中村 明弘 44

リンゴの高品質果実生産を支える肥培管理 小松正孝・山田忠史 48

日本の草生栽培の意義 藤田 裕 54

日本ナシの安定生産と環境保全を支える肥培管理 「ピオーネ」栽培園の土壌実態調査から高品質安定生産のための肥培管理を考える 荒木 有朋 59

山梨県におけるモモの高品質安定生産を支える肥培管理 加藤 治 65

カキにおける施肥改善への取り組み 全量基肥施用肥料の開発を中心とする 大野 郁夫 70

ウメの高品質安定生産を支える肥培管理 岡室美絵子 75

六月号

日本ナシ栽培の現状と発展方向 齋藤 寿広 34

日本ナシの最近の品種構成と今後期待できる品種

日本ナシ自家和合性品種を活用した省力、安定栽培技術

松本 辰也

38

ナシジョイント仕立ての効果とさまざまな品種における適用性

曾根田友暁

43

大苗と「流線型仕立て」によるナシの生産構造改革

福田 賢二

48

早期多収を可能としたナシ盛土式根圏制御栽培「二年成り育成法」

大谷 義夫

52

日本ナシの年1回施肥の概要

峯田 絵里

57

栽培跡地に改植した日本ナシ幼木の生育不良とその原因

押田正義・戸谷智明

62

日本ナシの溶液受粉

阪本 大輔

66

鳥取県における日本ナシの取り組み状況

小椋 武

71

熊本県における日本ナシ「秋麗」の振興

西山 恵一

75

七月号

最近の気象変動と果樹産地の対応方策

杉浦 俊彦

50

気象変動の予測の最近の状況と果樹への影響

高橋 哲也

55

温州ミカンにおける浮皮の発生と気候変動の影響

福田 勉

60

リンゴ果実の日焼けに係る試験研究の状況

ブドウにおける着色不良果の発生要因と着色改善技術の開発

四宮 亮

66

気象変動がカキに及ぼす影響と対応方策

新川 猛

71

ナシの発芽不良発生要因と軽減対策

福田 浩幸

78

クリにおける凍害の発生状況と対応方策

神尾 真司

82

高温に対するモモ・ブドウにおける対応策

反田 公紀

88

八月号

果樹育種の最新動向と有望品種の普及状況

山田 昌彦

34

カンキツにおける有望品種の普及状況

吉岡 照高

40

リンゴにおける有望品種の普及状況とリンゴ育種の最新状況

森谷 茂樹

45

ブドウにおける優良品種の普及状況

伴 雄介

50

モモにおける有望品種の普及状況

八重垣英明

55

果樹育種の最新動向と有望品種の普及状況

駒村 研三

59

いざ全国へ栃木県育成優良晩生ナシ品種「にっこり」

岡本 春明

64

JAかみましき（熊本県）における「太秋」を活用した産地ブランド

化戦略

69

JA長崎せいひにおけるピワ「なつたより」普及状況

山野 直亮

74

技術で高収益経営の実践

峰 庄吉

74

契約加工専用リンゴを導入した大規模リンゴ経営〈青森県鱈ヶ沢町

木村才樹さん〉

山形県サクランボにおける技術で高収益の実践〈鈴木威光さん〉

甲州市の広瀬夫妻が実践する高品質ブドウ生産への取り組み

愛知県カンキツにおける技術で高収益の実践〈尾崎恭啓・弘子さん〉

高い技術力によるナシの高収益経営の実現〈鳥取県湯梨浜町 清水彰

人・葉子さん〉

立地を生かしたカンキツ栽培で高収益の実践〈JAえひめ中央由良支

部 山本剛・由紀さん〉

稲垣 滋

59

パインアップル栽培技術の高位平準化で高収益の実践／石垣島パイン
生果組合名蔵／ 石垣 克治 64

一〇月号

経営安定に向けた生産・出荷時期の拡大

生産・出荷時期拡大による収益性向上への取り組み 高辻 豊二 34
経営安定に向けた早生カンキツ（年内出荷型）の品種導入 今井 篤 41

品種構成の多様化による周年供給体制の確立 山本 洋司 46

J A 蒲郡市におけるハウスミカンを基軸とした産地の取り組み 杉浦 宏尚 52

静岡県における温州ミカン出荷時期拡大に向けた貯蔵・栽培技術の動 山家 一哲 56

向 水稻育苗ハウスを活用した高付加価値ブドウの生産出荷 根津 潔 61

かづの北限の桃 遅出し産地としての取り組み 児玉 竜平 67

カキの樹上脱渋果実「紀の川柿」による出荷時期拡大 熊本 昌平 71

一一月号

高品質・省力化生産に向けた樹形制御の最新技術

果樹の樹形制御技術の開発動向 櫻村 芳記 34

ジョイント栽培研究の動向と展望 柴田健一郎 38

カキのわい性台木開発の現状と展望 葉師寺 博 44

カンキツにおける樹形制御技術開発の現状と展望 深町 浩 48

新潟県における西洋ナシ「ル レクチエ」の平棚栽培技術 松本 辰也 53

岩手県でのリング低樹高化による高品質・省力化栽培の取り組み 小岩 克宏 57

一二月号

キウイフルーツ産業の現状と発展方向

キウイフルーツ栽培における課題と対策 坂下 亨 34
キウイフルーツにおける品種動向 西山 一朗 38

キウイフルーツ新型かいよう病の発生と対応方策 中畝 良二 44

ニュージラランド産キウイフルーツの二〇一四年度の現況と今後の展 望 佐藤 真史 48

香川県におけるキウイフルーツの取り組み状況 香川 忠義 52

連載

小売店訪問 (294) ～ (305)

(株)幸屋 (幸屋果実店)

FRUIT & GIFT やまごし

天ねん第一の店 山口果実店

フルーツ岐阜羽島

(有)河合果実店

はるきや

(有)フルーツすぎうら

かつら木

山長果実店

(株)大和果園 大阪黒門本店

フルーツ&ジェラートさくらじま

(株)フルーツショップかんだ

話題の品種 (222) ～ (233)

カンキツ「タロッコ」

ウメ「露茜」

山形県育成品種リング新品種「ファーストレディ」

カンキツ「愛媛果試第28号」

【山口県宇部市】 ① 5

【新潟県新潟市】 ② 5

【栃木県佐野市】 ③ 5

【岐阜県羽島市】 ④ 5

【神奈川県鎌倉市】 ⑤ 5

【兵庫県西脇市】 ⑥ 5

【千葉県千葉市】 ⑦ 5

【岡山県岡山市】 ⑧ 5

【高知県高知市】 ⑨ 5

【大阪府大阪市】 ⑩ 5

【鹿児島県鹿児島市】 ⑪ 5

【北海道旭川市】 ⑫ 5

越智 洋之 ① 4

八重垣英明 ② 4

多田 史人 ③ 4

薬師寺弘倫 ④ 8

リング「おぜの紅」
 日本ナシ「豊里(ほうり)」
 日本ナシ「秋泉」
 温州ミカン「陽一郎」
 日本ナシ「欲月(かんげつ)」
 カキ「突核無(とつたねなし)」
 カンキツ「甘平」
 リング「あおり21(春明21)」

荒木 智哉 ⑤ 8
 佐藤 洋平 ⑥ 8
 長澤 正士 ⑦ 8
 小林 康志 ⑧ 8
 水谷 浩孝 ⑨ 8
 榎田 暢美 ⑩ 8
 岡本 充智 ⑪ 8
 深澤(赤田) 朝子 ⑫ 4

新品種の栽培技術(241) ~ (250)

リング「もりのかがやき」
 カンキツ「熊本EC10」
 キウイフルーツ「さぬきキウイっこ®」
 キンカン「宮崎夢丸」「宮崎王丸」
 リング「紅ロマン(岩手県民間育成)」
 カンキツ「南津海シードレス」
 日本ナシ「恵水」
 日本ナシ「甘太」
 日本ナシ「凜夏」
 果肉が赤く甘いリング「ルビースイート」

岩波 宏 ① 8
 北村 光康 ③ 14
 山下 泰生 ④ 9
 佐野 真実 ⑤ 85
 高橋 司 ⑥ 12
 兼常 康彦 ⑧ 9
 市毛秀則・尾形夏海 ⑨ 26
 加藤 秀憲 ⑩ 14
 高田 教臣 ⑪ 9
 岡田 和馬 ⑫ 8

注目品種の栽培技術と留意点(60) ~ (70)

高糖度で良食味なイチジク「とよみつひめ」
 高糖度モモ「なつっこ」
 モモ「まどか」の品種特性と栽培法
 ブドウ「翠峰(すいほう)」
 着色良好で良食味なリング「秋映」
 温州ミカン「田口早生」
 カンキツ「小原紅早生(おばらべにわせ)」

姫野 修一 ① 111
 玉井 浩 ② 10
 阿部 和博 ③ 10
 白石美樹夫 ④ 21
 前島 勤 ⑤ 15
 中谷 章 ⑥ 17
 小野壮一朗 ⑦ 13

カンキツ「こん太」
 リング「秋田紅あかり」
 クリ「紫峰」
 スモモ「サマーエンジェル」

大坪 悟 ⑨ 29
 小林香代子 ⑩ 10
 橋本 保徳 ⑪ 79
 富田 晃 ⑫ 12

知っていたい、こんな品種(81) ~ (89)

カキ「最勝(さいしょう)」
 カンキツ「橘(タチバナ)」
 カンキツ「フクレミカン」
 ブドウ「カッタクルガン」
 カンキツ「ベルガモット(Bergamot)」
 ウメ「織姫」
 香酸カンキツ「フィンガーライム」
 香酸カンキツ「ユコウ(柚香または柚柑)」
 カキ「裂御所(はぜごしよ)」

玉村 壮太 ① 127
 濱田 宏子 ② 20
 太田 智 ③ 8
 伴 雄介 ④ 14
 濱田 宏子 ⑤ 12
 平井 一幸 ⑦ 10
 太田 智 ⑧ 79
 中島 光廣 ⑪ 72
 尾上 典之 ⑫ 64

目で楽しむ！観賞用果樹(21) ~ (23)

モモ「寿星桃」
 ウメ「寒紅梅」
 モモ「残雪枝垂れ」

山口 正己 ② 8
 山口 正己 ⑤ 10
 山口 正己 ⑪ 12

原木を訪ねて(17) ~ (19)

温州ミカン「南柑20号」「南柑4号」
 リング「つがる」
 カンキツ「南津海」

二宮 泰造 ② 27
 久保 隆 ⑨ 71
 兼常 康彦 ⑪ 14

果樹の新技术・新発見(239) ~ (249)

晩霜害の危険度判定のための最低気温予測法

朝倉 利員 ① 98

リング「つがる」では予冷することで1-MCP処理による鮮度保持効果が高まる

国内での発生が確認された侵入害虫チュウゴクナシキジラミ

井上 広光 ③ 90
立木 美保 ② 79

β-クリプトキサンチンの血中濃度が高い閉経女性は骨粗しょう症になりにくい

杉浦 実 ④ 78

病斑数と病斑径から評価したブドウ黒とう病抵抗性

河野 淳 ⑤ 26

ナシの自家和合性Sm S₄の花粉は、花柱のS₁、S₄双方と不和合性を示す

齋藤 寿広 ⑦ 101

有機物長期連用ブドウ園での土壌中全炭素と全窒素の蓄積特性

井上 博道 ⑧ 21

カキ育種における柔軟・多汁な実生個体の出現率の推定

伴 雄介 ⑨ 81

「ぼろたん」の易渋皮剥皮性の遺伝様式と果樹研究所におけるクリ育種

高田 教臣 ⑩ 83

低温と光照射の相乗効果によるブドウの着色促進

東 暁史 ⑪ 75

イチジク株枯病抵抗性をもつイチジクとイヌビワの種間交雑体の獲得

薬師寺 博 ⑫ 61

果樹研究最前線 (235) ~ (239)

ウメ剪定枝チップの簡易堆肥化法の開発

岡室美絵子 ① 119

開花始め期の強摘心によるブドウ「シャインマスカット」の果粒肥大促進の概要

宇土 幸伸 ② 13

オンリーワンフロアブルを用いたイチジク株枯病の防除

井上 幸次 ③ 100

ビワさび症の発生原因と防止対策

佐藤 三郎 ④ 29

広島県のレモンブランド化に関する研究成果

赤阪 信二 ⑨ 9

果樹病害の最近の動向と防除策 (1) ~ (12)

和歌山県におけるウメ病害の発生動向と防除対策 武田 知明 ① 20

山形県におけるオウトウ病害の最近の傾向と防除対策 後藤 新一 ② 17

福島県におけるモモ重要病害の発生動向と防除対策 柳沼久美子 ③ 25

鳥取県におけるナシ病害の発生動向と防除対策 三木 祥平 ④ 17

青森県におけるリンゴ病害の発生動向と防除対策 花岡 朋絵 ⑤ 81

和歌山県における温州ミカン重要病害の発生動向と防除対策 井沼 崇 ⑥ 21

山梨県におけるブドウ病害の発生動向と防除対策 綿打 享子 ⑦ 17

和歌山県におけるカキ病害の発生動向と防除対策 間佐古将則 ⑧ 17

千葉県におけるナシ黒星病の秋季防除時期の検討 金子 洋平 ⑨ 75

長野県におけるリンゴ病害の発生動向と防除対策 横澤 志織 ⑩ 17

静岡県におけるカンキツ病害の発生動向と防除対策 加藤 光弘 ⑪ 25

愛媛県におけるキウイフルーツ病害の発生動向と防除対策 篠崎 毅 ⑫ 17

温暖化の克服に向けて (5) ~ (9)

ミカンキジラミのカンキツグリーニング病細菌濃度から虫媒伝染確率を予測できる 井上 広光 ② 84

日本ナシの自発休眠覚醒に連動するバイオマーカーの検索とそれに基づく休眠覚醒時期判定法の開発 伊東 明子 ④ 83

カンキツグリーニング病は、5月に採取した葉を検査することで高精度検出ができる 岩波 徹 ⑥ 28

日本ナシ「新高」のみつ症は収穫六〜三週間前に果実周囲を加温すると発生が助長される 羽山 裕子 ⑧ 29

地球温暖化と果樹カメムシ 外山 晶敏 ⑪ 63

ゲノム手法・情報を利用した果樹研究の展開 (9) (12)

エピ変異誘導による品種改良・遺伝子の環境記憶システムの活用

原田竹雄・葛西厚史 ② 90

品種保護の新技術開発・栄養繁殖作物の品種・産地判別のために

松山 知樹 ③ 105

「ぼろたん」の易渋皮剥皮性の概要とその遺伝様式と由来、育種への

DNAマーカーの利用

高田 教臣 ⑤ 98
大村 三男 ⑥ 86

まとめにかえて

果樹における先端ゲノム解析と新しい研究の展開 (1) (4)

早期開花性を利用したカンキツにおける新しい育種技術の開発

遠藤 朋子 ⑧ 90

褐変しないリンゴ「あおり27」(千雪) 新たな需要創出に向けて

深澤(赤田)朝子 ⑨ 13

β-クリプトキサンチン高含有化カンキツの育成に向けた取り組み

島田 武彦 ⑪ 87

熱帯果樹パイアの育種への要望とゲノム解析

浦崎 直也 ⑫ 68

果樹園の基本管理と栽培生理 (36) (41)

高辻 豊二

本年産果実の生育概況と市場動向

果樹の品種更新と産地振興

生産阻害要因の増大と施設果樹の生産対応

今年に着花状況と今後の生産対策

ミカン樹の高齢化と肥培管理

今夏の異常気象と高品質安定生産

実践!くだもの健康学 (100) (105)

食品の抗酸化力評価とバイオマーカー

田中 敬一 ② 30

リハビリテーション(第三次予防) 中も果物が大切

田中 敬一 ③ 29

いわゆる「健康食品」に対する医師たちの評価と医療連携に向けて

田中 敬一 ⑥ 25

砂糖摂取のWHO勧告案に対する誤報

田中 敬一 ⑦ 117

栄養とがんについての研究史

田中 敬一 ⑩ 88

循環器疾患予防の歴史

田中 敬一 ⑫ 30

鳥獣害から果樹園を守る (77) (80)

サルにも有効な多獣種対応型電気柵「おじろ用心棒」

山端 直人 ① 131

長野県小諸市における鳥獣被害対策実施隊の取り組み

竹下 毅 ⑧ 85

厚木市における鳥獣被害対策

米永 勝矢 ⑨ 93

地域住民が一丸となった追払いによりサル被害を軽減

東出 直美 ⑪ 29

くだものマーケティング講座 (30) (36)

果樹農業における大規模経営育成の意義と課題

徳田 博美 ⑤ 93

果樹園流動化に向けた園地利用調整システムの課題

徳田 博美 ⑥ 80

果樹園基盤整備を基礎とした生産体制整備

徳田 博美 ⑦ 107

大規模リンゴ作経営成立のための省力技術・販売一体型ビジネスモデル

長谷川啓哉 ⑨ 86

小売との互恵的関係構築により有利販売を実現する産地のビジネスモデル

長谷川啓哉 ⑩ 76

リンゴ移出商および産地市場にみる新たなビジネスモデルの模索

長谷川啓哉 ⑪ 67

「パイナップルの村」沖縄県東村における有用鳥獣害の現状とその対策
中村 哲也 ⑫ 21

果樹でグリーン・ツーリズムを進める (59) ~ (62)

「内子の豊かな自然が育んだ純国産ワインの製造・販売」

藤瀨 利通 ② 75

鹿児島市におけるグリーン・ツーリズムの取り組み

永田修一郎 ⑧ 13

自然と人との関わりを体感できる蔵王町

平間 崇規 ⑩ 79

群馬県のグリーン・ツーリズムの取り組み

浅見 文夫 ⑪ 92

農商工連携で果樹を活用する (33) ~ (39)

岐阜県産上之保ゆずと老舗蔵元の日本酒で造るゆずリキュールの製造・販売の概要
有巢 弘城 ① 12

ローカルの素材をグローバルに展開

大西 直規 ③ 94

「沖縄県宮古島産マンゴーの加工品開発の方向」

山城 梢 ④ 72

那珂パイヤで六次産業化を進める

柳沼 正一 ⑦ 111

福岡県特産・富有柿の「柿酢」で創業、33年！

案浦 龍己 ⑧ 25

山口県産伝統果樹「長門ゆずきち」に対する取り組み

竹森 伸也 ⑩ 20

特産品を使ったリキュール「桃の花嫁」の開発

松井 康 ⑫ 27

果樹園のサイエンス・テクノロジ (16) ~ (19)

フロリダの大規模カンキツ園を支える大型機械

太田 智彦 ① 23

ジョイント仕立ての樹形を利用した専用防除機

小泉 和明 ⑤ 29

果樹園向け除草作業支援ロボットの開発

鈴木 慎一 ⑦ 22

GPSを使わない果樹園用無人走行技術

今井 浩久 ⑩ 23

超音波発振装置を利用したモモ等果実のヤガ類防除技術と適用性拡大

吉田 隆延 ⑪ 83

海外果樹事情通信 (4) ~ (5)

スペインのクリ生産概況

中尾 郁美 ② 23

「第3回ザクロおよび地中海性気候小果樹に関するシンポジウム」に参加して
村松昇・小宮山美弘 ④ 89

地域社会を担う、農業高校のチカラ (7) ~ (10)

ハウスミカンの重油価格高騰の問題解決に向けて〜ドラゴンフルーツ栽培・販売への挑戦
幸松 昌則 ① 123

ゴミの山から宝の山へ〜クリ殻の有効利用の研究〜
岩瀨 康幸 ④ 25

日本唯一の「りんご科」の取り組み
高野 浩輝 ⑩ 92

生徒と創る果樹園の歴史〜93年目の取り組み〜
榎本 友介 ⑫ 57

栽培効率を図る機材・薬剤 (3)

キウイフルーツの晩霜被害対策に効果的な「晩霜ガード」
福田 浩幸 ① 17

今月の、なんだかなあ (121) ~ (132)

伊関二三也

11年目の告白
憧れの髪形 ① 130

「赤い糸」を妄想
大雪と冬のスポーツ ③ 104

五七歳、初日の実態
格安スマートフォン ⑤ 97

スマホ余話
不如帰の鳴き声に想う ⑦ 110

黄金虫の恩返し
蝉の吊い ⑨ 74

パソコン今昔
忠臣蔵前夜の真相 ⑪ 74

あの時のこんな話 (85) ~ (96)

父と息子
山崎 誠 ① 97

山下り
付和雷同 ④ 71

自転車
カドさん ⑤ 80

持ち歌
⑥ 24

クラマーさん ⑦ 92 不条理 ⑧ 78 泣き笑い ⑨ 25
 生きる力 ⑩ 75 くじ引き ⑪ 62 朝の運動 ⑫ 56

山童の里から (13) ～ (24)

吉井恵璃子

給食センター物語 ① 116

クルーザー(か、筏)でワインを味わいながら夕日を見る ② 88

伝統芸能を守りたい①～それは保育園の閉園から始まった② ③ 98

伝統芸能を守りたい②～「ゆとり教育」が残してくれたもの③ ④ 76

水俣市役所 勝手に町づくり委員会～地域のお仲人さん④ ⑤ 90

「山童の里」の素敵な人たち～村田佐代子さん⑥ ⑦ 84

山梨が創る文化 ⑧ 82

山童の里がめざしているもの ⑨ 84

家庭料理という文化 ⑩ 86

「おちこち庵」へ、ようこそ ⑪ 70

「縁ゝえにしゝ」のその後～古いものに命を吹き込む⑫ ⑬ 66

茶髪の公務員 ⑭ 66

農政の窓 (49) ～ (60)

秋葉 一郎

「強国会」の危うさ露出。与党の強硬姿勢、農政議論の停滞招く ① 134

農林予算2年連続増の背景に「構造改革」大規模化偏重に懸念 ② 94

基本計画の見直し開始。政治に振り回される恐れ ③ 109

名前は壮大な「日本型直接支払い」中身は尻すぼみの側面も ④ 93

暴走する政府の農協、農委改革議論。安倍首相のドリルは何を壊すか ⑤ 101

地理的表示保護法案が閣議決定。問われる政府の取り締まり能力 ⑥ 90

農協、農委の解体論噴出。根柢なき改革は誰のため? ⑦ 120

農協改革は第二ラウンドへ。政府・与党内の攻防は激化の様相 ⑧ 94

安倍政権の「地方再生」は本物か。地方選挙対策で終わるな ⑨ 96
 改造内閣の農相に西川公也氏。生み出すのは再生か混沌か ⑩ 96
 政府・自民党新体制は「農協改革包囲網」? 石破大臣も議論に参戦 ⑪ 96
 「政治とカネ」でピンチの安部政権。農政公約も不安材料に ⑫ 94

果実消費拡大へのアプローチ (18)

嶋田 豊仁 ⑪ 91

果樹園管理のポイント

ミカン 田島 文寛 ①～⑫

リンゴ 及川 耳呂 ①～⑫

モモ 藤井雄一郎 ①③⑤⑦⑨⑪

カキ 辻本 誠幸 ①③⑤⑦⑨⑪

中晩柑類 信貴 竜人 ①③⑤

ビワ 姫野 悟 ⑦⑨⑪

日本ナシ 内野 浩二 ①③⑤⑦⑨⑪

ブドウ 石下 康仁 ②④⑥⑧⑩⑫

クリ 榎野 康行 ②④⑥⑧⑩⑫

西洋ナシ 藤丸 治 ②④⑥⑧⑩⑫

樽本 克樹 ②④⑥⑧⑩⑫

一般

「みかんで健康」キャンペーン・シンポジウムを前にして～果物関係者の皆様のご協力をお願いします

駒村研三・矢野昌充・川崎あけみ ⑨ 89

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、長崎県、公益財団法人東京都農林水産振興財団等および民間に係る種苗法に基づく登録出願公表品種および登録品種の通常利用権の許諾に関する業務の実施について(平成二六年度実施要領)

(一社) 日本果樹種苗協会 ⑫ 72